

## 第 2 章

障がい者を取りまく現状

# 1. 人口構造

## 1-1. 総人口の推移

平成18年4月1日現在、関市の総人口は94,552人となっています。

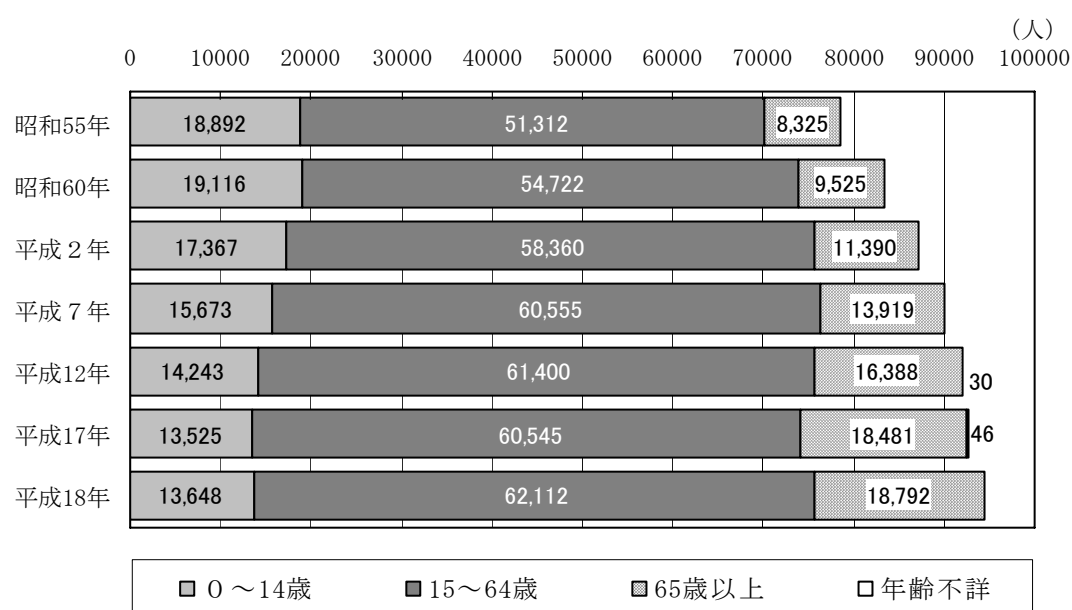
人口の推移をみると、昭和55年から平成18年までの間で総人口は20.4%の増加となっています。年齢3区分別の人口の推移をみると、0～14歳は27.8%の減少であるのに対し、65歳以上人口は125.7%と大幅な増加となっており、少子化及び高齢化の進展がうかがえます。今後もこの傾向は続くものと予想されます。

年齢3区分別人口の推移

(人)

区分	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成18年	昭和55年～平成18年の対比増減率
総人口	78,529	83,363	87,117	90,147	92,061	92,597	94,552	20.4%
0～14歳	18,892	19,116	17,367	15,673	14,243	13,525	13,648	△27.8%
15～64歳	51,312	54,722	58,360	60,555	61,400	60,545	62,112	21.0%
65歳以上	8,325	9,525	11,390	13,919	16,388	18,481	18,792	125.7%
年齢不詳	—	—	—	—	30	46	—	—

資料：国勢調査。昭和55年～平成17年旧武儀郡含む。18年（4月1日現在）は住民基本台帳及び外国人登録人数。



## 第2章 障がい者を取り巻く現状

総人口に占める障がい者手帳等所持者数の割合は、身体障害者手帳所持者が3.9%、療育手帳所持者が0.9%、精神障害者保健福祉手帳所持者が0.1%となっています。

手帳所持者数の平成14年から平成18年までの5年間の推移をみると、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれの所持者も増加しています。

### 人口総数に占める障がい者手帳等所持者数の割合

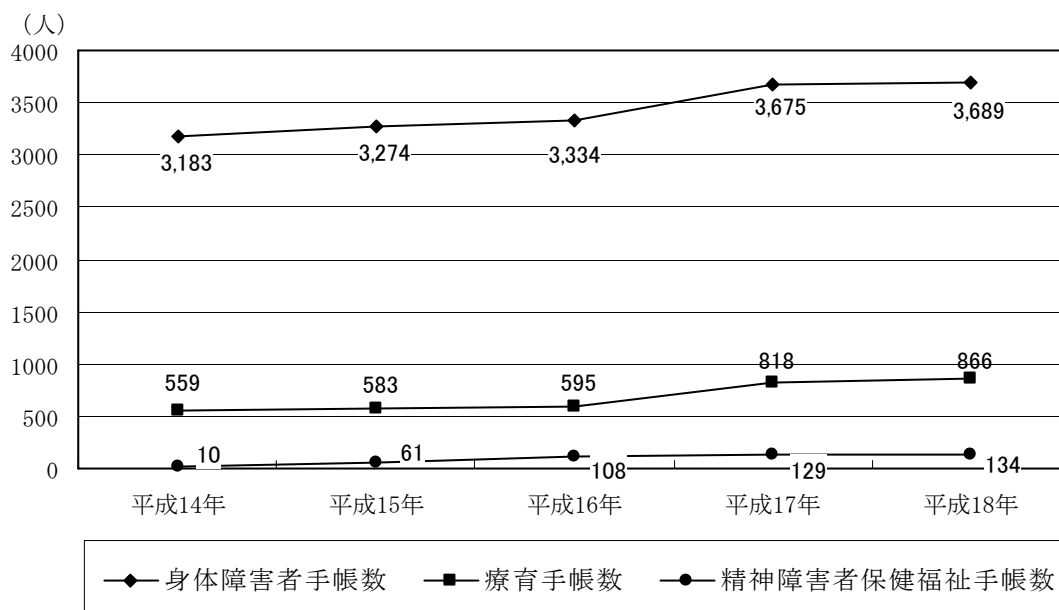
区分	年齢	総数	0～17歳	18～39歳	40～64歳	65歳以上
総人口	(人)	94,552	15,104	13,643	47,013	18,792
身体障害者手帳所持者数	(件)	3,689 3.9%	87 0.1%	208 1.6%	1,046 2.3%	2,348 1.3%
療育手帳所持者数	(件)	866 0.9%	190 1.3%	355 2.6%	264 0.6%	57 0.3%
精神障害者保健福祉手帳所持者数	(件)	134 0.1%	0 0.0%	30 0.2%	91 0.2%	13 0.0%

資料：福祉政策課（平成18年3月31日現在、総人口は4月1日現在）

### 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳所持者数の推移

区分	年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年
総人口	(人)	76,188	76,603	76,980	94,642	94,552
身体障害者手帳所持者数	(件)	3,183	3,274	3,334	3,675	3,689
療育手帳所持者数	(件)	559	583	595	818	866
精神障害者保健福祉手帳所持者数	(件)	10	61	108	129	134

資料：福祉政策課（平成14年～16年は旧関市のみ）（各年3月31日現在、総人口は4月1日現在）



## 2. 障がい者(児)の状況

### 2-1. 身体障がい者(児)の状況

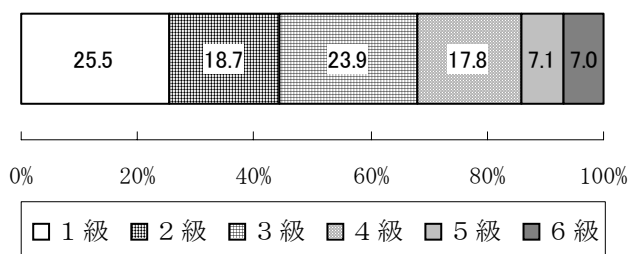
平成18年3月31日現在、本市の身体障害者手帳所持者数は3,689人です。障がいの等級別では1級が最も多く、手帳所持者全体の25.5%(939人)を占めています。障がいの種類別では肢体不自由が最も多く、手帳所持者全体の59.6%(2,200人)を占めています。

障がい種類別・等級別身体障害者手帳所持者数 (人)

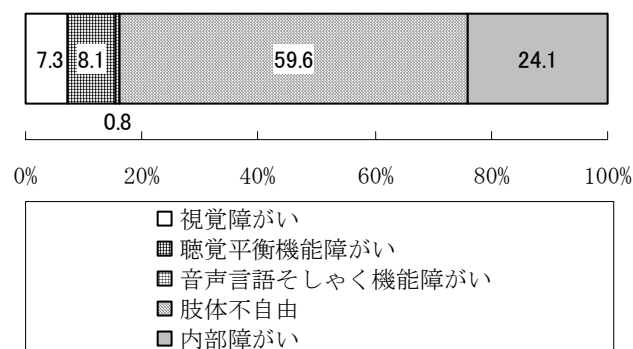
等級	種類	総数	視覚障がい	聴覚平衡機能障がい	音声言語そしやく機能障がい	肢体不自由	内部障がい
1級		939	115	13	0	400	411
2級		691	63	94	2	522	10
3級		882	25	38	19	504	296
4級		657	16	45	10	414	172
5級		262	27	3	0	232	0
6級		258	25	105	0	128	0
計		3,689	271	298	31	2,200	889

資料：福祉政策課（平成18年3月31日現在）

障がいの等級別・身体障害者手帳所持者割合



障がいの種類別・身体障害者手帳所持者割合



## 第2章 障がい者を取り巻く現状

平成15年から平成18年までの4年間についてみると、全体で12.7%（415人）増加しています。

障がいの種類別ではいずれの障がいでも増加傾向がみられます。

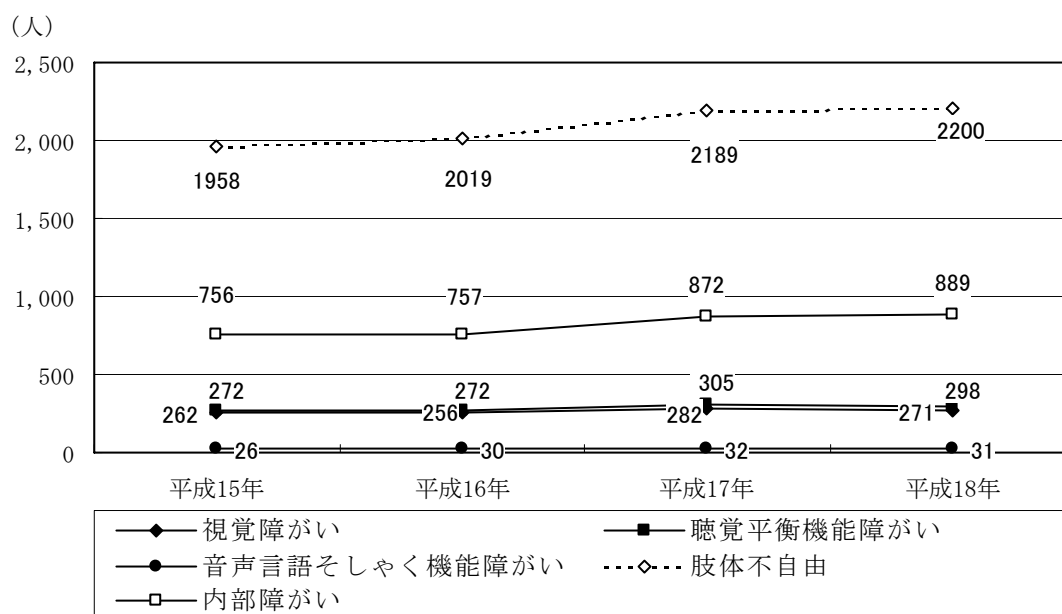
障がいの等級別ではいずれの等級の障がい者も増加しています。

障がいの種類別・身体障がい者手帳所持者数の推移

(人)

種 類	年				平成15年に 対する増減	
	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年		
視覚障がい	262	256	282	271	9	3.4%
聴覚平衡機能障がい	272	272	305	298	26	9.6%
音声言語そしゃく機能障がい	26	30	32	31	5	19.2%
肢体不自由	1958	2019	2189	2200	242	12.4%
内部障がい	756	757	872	889	133	17.6%
計	3,274	3,334	3,675	3,689	415	12.7%

資料：福祉政策課（各年3月31日現在）、平成15年・16年は旧武儀郡を含む

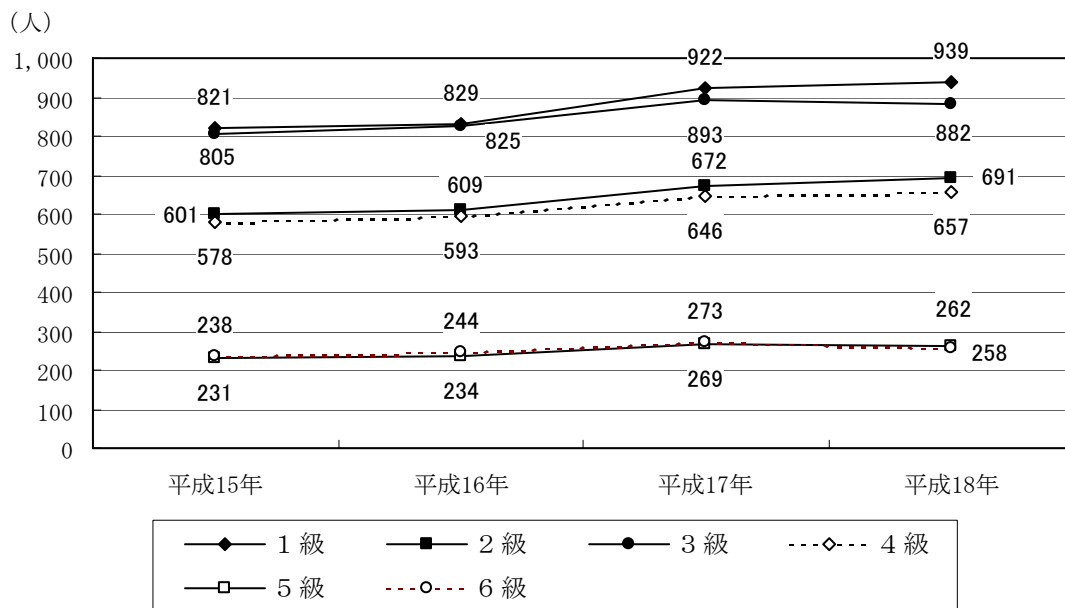


障がいの等級別・身体障害者手帳所持者数の推移

(人)

等級	年	年				平成15年に対する増減	
		平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	人数	増減率
1級		821	829	922	939	118	14.4%
2級		601	609	672	691	90	15.0%
3級		805	825	893	882	77	9.6%
4級		578	593	646	657	79	13.7%
5級		231	234	269	262	31	13.4%
6級		238	244	273	258	20	8.4%
計		3,274	3,334	3,675	3,689	415	12.7%

資料：福祉政策課（各年3月31日現在）



## 2-2. 知的障がい者（児）の状況

療育手帳の所持者数は、平成18年3月31日現在、866人となっています。

平成14年から平成18年までの5年間の推移をみると、全体で54.9%（307人）増加しています。

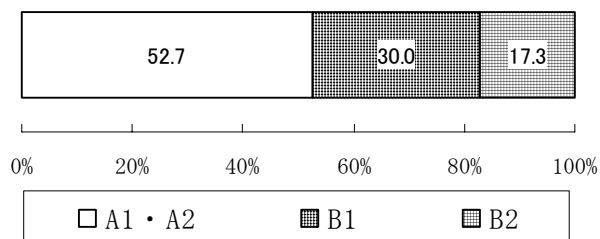
障がいの程度別ではA1、A2の増加率が最も高くなっています。

障がいの程度別・年齢別・療育手帳所持者数 (人)

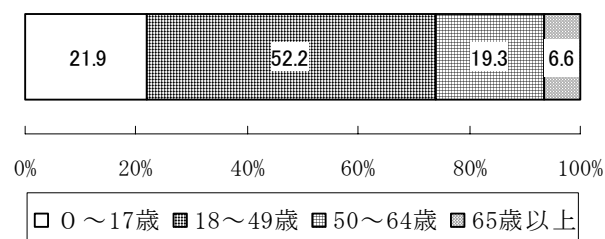
程 度 \ 年 齢	総 数	0～17歳	18～49歳	50～64歳	65歳以上
A1・A2	456	74	128	101	43
B1	260	44	250	63	13
B2	150	72	74	3	1
手帳所持者合計	866	190	452	167	57

資料：福祉政策課（平成18年3月31日現在）

障がいの程度別・療育手帳所持者割合



年齢別・療育手帳所持者割合

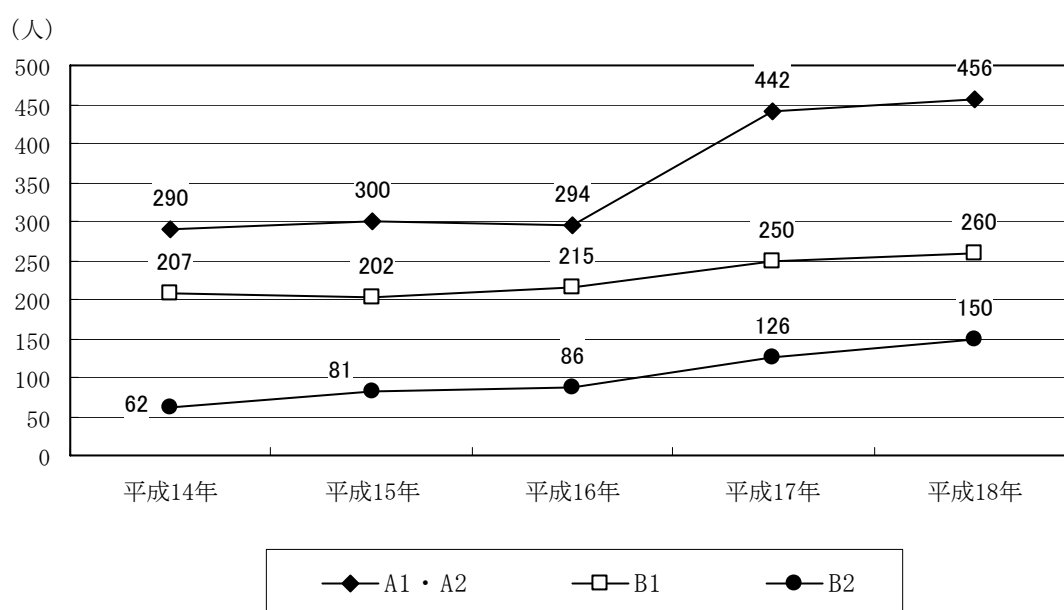


障がいの程度別・療育手帳所持者数の推移

(人)

程 度	年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成14年に対する増減	
	A 1・A 2		290	300	294	442	456	166
B 1		207	202	215	250	260	53	25.6%
B 2		62	81	86	126	150	88	141.9%
手帳所持者合計		559	583	595	818	866	307	54.9%

資料：福祉政策課（各年3月31日現在）





### 2-3. 精神障がい者の状況

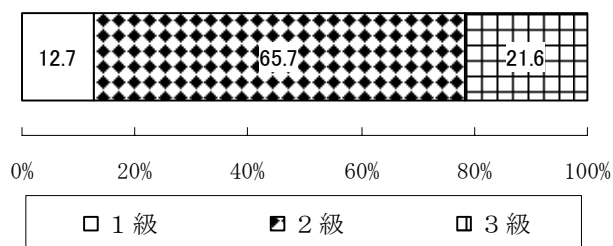
精神障害者保健福祉手帳の所持者数は、平成18年3月31日現在で134人となっています。平成14から平成18年までの5年間では、全体で1,240.0%（124人）増加しています。

障がいの等級別・年齢別・精神障害者保健福祉手帳所持者数 (人)

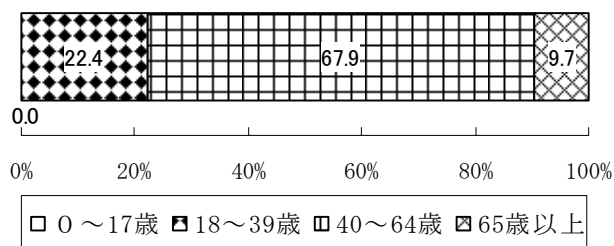
等級 \ 年齢	総数	0～17歳	18～39歳	40～64歳	65歳以上
1級	17	0	2	13	2
2級	88	0	23	55	10
3級	29	0	5	23	1
手帳所持者合計	134	0	30	91	13

資料：福祉政策課（平成18年3月31日現在）

障がいの等級別・精神障害者保健福祉手帳所持者割合



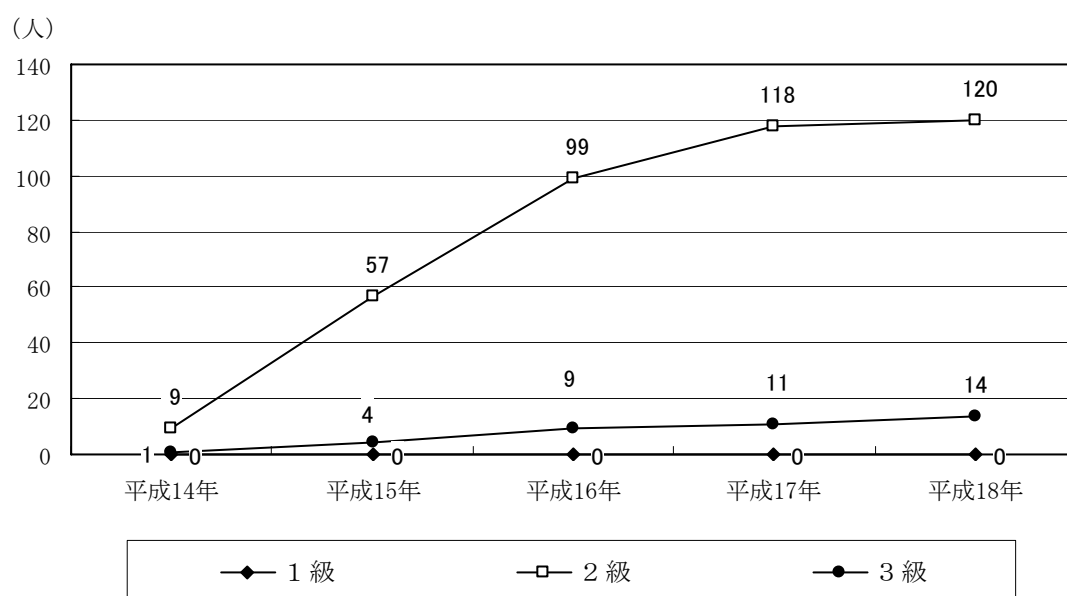
年齢別・精神障害者保健福祉手帳所持者割合



障害の等級別・精神障害者保健福祉手帳所持者数の推移 (人)

等級	年					平成14年に対する増減	
	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	人数	増減率
1級	0	0	0	0	0	0	0.0%
2級	9	57	99	118	120	111	1,233.3%
3級	1	4	9	11	14	13	1,300.0%
手帳所持者合計	10	61	108	129	134	124	1,240.0%

資料：福祉政策課（各年3月31日現在）



## 3. 障がい児の就学等の状況

### 3-1. 小学校入学前の障がい児の教育・療育等の状況

#### (1) 保育所

関市内には、公立保育所12か所あり、そのうち9か所の保育所に障がい児が通っています。また、私立保育所は9か所あり、そのうち8か所の保育所に障がい児が通っています。

保育所における障がい児の在籍状況

	3歳未満	3歳	4歳以上	計
在籍児数 (人)	225	382	813	1,420
在籍障がい児数 (人)	1	9	23	33
加配保育士数 (人)	-	-	-	27

資料：児童課（平成18年10月1日現在）

### 3-2. 小・中学校の障がい児学級の状況

本市では、平成18年5月1日現在、公立小学校15校において障がい児学級が26学級設置され、障がい児数は129人となっています。中学校については、公立中学校8校において障がい児学級が16学級設置され、障がい児数は37人となっています。

障がい児学級の状況（小・中学校）

	設置校数 (校)	学級数 (級)	児童数 (人)
小学校	15	26	129
中学校	8	16	37
計	23	42	166

資料：学校教育課（平成18年5月1日現在）

## 3-3 養護・盲・ろう学校の状況

市内には、中濃養護学校、関養護学校があり、合わせて356人が通っています。  
また、市内に盲・ろう学校はありません。

養護学校の就学状況

(人)

学校名	幼稚部	小学部	中学部	高等部	計
中濃養護学校	-	59	64	115	238
関養護学校	-	49	20	49	118

資料：学校教育課（平成18年10月1日現在）

## 4. 障がい者の雇用・就業の状況

### 1-1. 障がい者雇用の状況

公共職業安定所（ハローワーク）における障がい者への職業紹介の状況は、下表に示すとおりです。

障がい者の求人状況

	第1種登録者 (身体障がい者)	第2種登録者 (知的・精神障がい者等)
新規求職申込数	2	4
就職件数	1	1
新規登録者数	1	4
有効求職者数	120	103
就職中の者	235	147
保留中の者	5	4

資料：ハローワーク（平成17年度業務概要より）

※新規求職者： 公共職業安定所に初めて求職の申込みをした者をいうが、求職申込みの有効期間を経過した後に再び求職の申込みをした者、雇用保険受給者であって受給公共職業安定所を変更した者等も新規求職者とみなされる。

※有効求職者： 公共職業安定所において求職登録をしている者のうち、就職未決定の求職者をいう。ただし、職業訓練を受講している者又は病気や障がいの悪化等により、当分の間、職業紹介の対象とならない者（保留中の者）を除く。

## 5. 公的サービスの提供状況

### 5-1. 保健・医療等の状況

#### (1) 乳幼児健康診査

乳幼児の健康診査は、発育発達等の異常を早期に発見し、適切な援助等を行うもので、乳幼児の健康の保持増進を図るうえで重要です。本市では4か月児、1歳6か月児、3歳児の健康診査を行っています。

##### 4か月児健康診査

項目 年度	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)
平成13年度	856	833	97.3
平成14年度	906	871	96.1
平成15年度	884	852	96.4
平成16年度	821	805	98.1
平成17年度	800	793	99.1

##### 1歳6か月児健康診査

項目 年度	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)
平成13年度	939	875	93.2
平成14年度	885	847	95.7
平成15年度	906	855	94.4
平成16年度	926	867	93.6
平成17年度	854	820	96.0

##### 3歳児健康診査

項目 年度	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)
平成13年度	923	870	94.3
平成14年度	885	847	95.7
平成15年度	925	874	94.5
平成16年度	939	856	91.2
平成17年度	884	850	96.2

資料：関市保健センター（各年度末現在）  
平成13～15年度は旧武儀郡を含む

## 第2章 障がい者を取り巻く現状

### (2) 医療機関の概要

#### 医療機関の概要

	病 院	一般診療所	歯科診療所
施設数 (か所)	2	65	37
ベッド数 (床)	533	67	0

資料：関市保健センター（平成18年12月1日現在）

### (3) 障がい者医療費の助成

身体障害者手帳1～3級、療育手帳A・B判定等を持っている障がい者の経済的負担を軽減し、健康と福祉の増進を図るために、保険診療の一部負担金等を助成しています。

#### 重度障がい者（児）医療費の助成

	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
受給者数 (人)	806	828	841	1,070	1,055
助成件数 (件)	15,985	16,829	17,036	20,487	21,809
助成額合計 (円)	113,717,517	127,180,444	129,238,897	140,212,401	160,748,795

資料：福祉政策課

### (4) 65歳以上心身障がい者の医療費助成

65歳以上の心身障がい者の保健の向上と福祉の増進を図るため、老人保健法の規定により支払った一部負担金等について医療費助成金を助成しています。

#### 老人保健法第2号条第1項第2号（65歳以上心身障がい者）医療費助成の状況

	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
受給者数 (人)	924	997	1,037	1,459	1,484
助成件数 (件)	19,183	23,548	27,935	37,622	39,903
助成額合計 (円)	80,227,386	97,631,112	122,601,588	126,367,805	169,377,943

資料：福祉政策課

## 5-2. 支援費等サービスの状況

## (1) 居宅生活支援費

	利用実績					
	平成15年度		平成16年度		平成17年度	
	実人数 (人)	時間数 (時間)	実人数 (人)	時間数 (時間)	実人数 (人)	時間数 (時間)
<b>身体障害者居宅介護等事業</b>						
身体介護	15	250	17	360	12	1,527
乗降介助	-	-	-	-	-	-
家事援助	15	240	18	266	22	2,643
移動介護（身体介護伴う）	8	120	10	138	5	563
移動介護（身体介護伴わない）	1	5	1	5	1	19
日常生活支援	-	-	-	-	-	-
<b>知的障害者居宅介護等事業</b>						
身体介護	3	396	9	830	3	523
乗降介助	-	-	-	-	-	-
家事援助	3	333	3	656	6	969
移動介護（身体介護伴う）	14	2,358	25	2,464	14	2,238
移動介護（身体介護伴わない）	2	150	2	171	2	205
行動援護	-	-	-	-	-	-
<b>児童居宅介護等事業</b>						
身体介護	3	210	3	300	3	211
乗降介助	-	-	-	-	-	-
家事援助	-	-	-	-	-	-
移動介護（身体介護伴う）	18	1,520	20	1,856	15	1,675
移動介護（身体介護伴わない）	-	-	-	-	1	36

	利用実績					
	平成15年度		平成16年度		平成17年度	
	実利用者数 (人)	延べ利用日数 (日)	実利用者数 (人)	延べ利用日数 (日)	実利用者数 (人)	延べ利用日数 (日)
身体障害者デイサービス事業	6	540	18	180	20	1,446
知的障害者デイサービス事業	12	210	15	334	12	295
児童デイサービス事業	150	4,458	60	7,264	180	9,698
身体障害者短期入所事業	5	492	16	112	18	1,225
知的障害者短期入所事業	29	268	20	979	38	692
児童短期入所事業	35	194	35	567	40	1,008
知的障害者地域生活援助事業 (知的障害者 GH)	7	12か月	28	12か月	21	12か月

資料：福祉政策課



## 第2章 障がい者を取り巻く現状

### (2) 施設訓練等支援費

	実利用人数		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度
指定身体障害者更生施設（入所）	0	0	0
（通所）	0	0	0
指定身体障害者療護施設（入所）	17	18	17
（通所）	1	1	1
指定身体障害者授産施設（入所）	5	5	5
（通所）	6	6	6
指定知的障害者更生施設（入所）	73	74	74
（通所）	48	48	48
指定知的障害者授産施設（入所）	-	-	-
（通所）	16	17	14
指定知的障害者通勤寮	2	2	1

資料：福祉政策課

### (3) 精神障がい者福祉サービス

	利用実績					
	平成15年度		平成16年度		平成17年度	
	実人数 （人）	時間数 （時間）	実人数 （人）	時間数 （時間）	実人数 （人）	時間数 （時間）
精神障害者居宅介護等事業 （精神障害者ホームヘルプ）	-	-			1	288
精神障害者地域生活援助事業 （精神障害者グループホーム）	5	12か月	5	12か月	5	12か月

資料：福祉政策課

## 5-3. 施設サービスの状況

## (1) 身体障がい者の施設

身体障害者療護施設は、常時介護を必要とする身体障がい者が入所し、治療や養護を受ける施設です。また、就労を支援する施設として身体障害者通所授産施設があります。本市における身体障がい者施設への入所・通所状況は、以下のとおりです。

身体障がい者の施設

施設の種類	施設名	所在地	入所・通所別	入所・通所定員 (人)
身体障害者療護施設	いちいの杜ハートフル	市平賀 566-1	入所	40
身体障害者授産施設	レインボーハートフル	市平賀 566-1	通所	20
合計			入所	40
			通所	20

資料：福祉政策課

## 第2章 障がい者を取り巻く現状

### (2) 知的障がい者の施設

知的障害者更生施設は、18歳以上の知的障がい者が入所または通所し、更生に必要な指導訓練を受ける施設です。また、知的障害者授産施設は、一般企業で雇用されることが困難な知的障がい者が通所し、必要な訓練を受けながら、就労能力を身につける施設です。本市における知的障がい者施設への入所・通所の状況は、以下のとおりです。

#### 知的障がい者の施設

施設の種類	施設名称	所在地	入所・通所別	入所・通所人員 (人)
知的障害者入所更生施設	ひまわりの丘第三学園	桐ヶ丘3丁目2	入所・通所	100・25
知的障害者入所更生施設	ひまわりの丘第四学園	桐ヶ丘3丁目2	入所・通所	100・20
知的障害者入所更生施設	あしたの会自然の家 (分場)あしたのいえ	稲口 435-2	通所	17
知的障害者入所更生施設	第二美谷学園	武芸川町谷口 2069	入所	80
知的障害者入所更生施設	第二美谷学園 (分場) ポスト	武芸川町谷口 1309-3	通所	19
知的障害者入所更生施設	第二美谷学園 (分場) ライブラリーM	武芸川町谷口 932-1	通所	19
知的障害者入所更生施設	第二美谷学園 (分場) ウエルマッシュ	富之保 2777-3	通所	19
知的障害者入所更生施設	第三美谷学園	武芸川町谷口 2093	入所・通所	90・10
知的障害者入所更生施設	第三美谷学園 (分場) 虹ヶ丘クリーク・WA	山田 1155-2	通所	10
知的障害者通所授産施設	だいち	下有知 5588-1	通所	30
知的障害者通所授産施設	ふくろうの家 (分場) にれ	片倉町 1-75	通所	10
合計			入所	290
			通所	259

資料：福祉政策課

## (3) 障がい児の施設

本市における障がい児施設の入所・通所の状況は以下のとおりです。

## 障がい児の施設

施設の種類	施設名称	所在地	入所・通所別	入所・通所人員 (人)
知的障害児施設	ひまわり第一学園	桐ヶ丘3丁目2	入所	100
知的障害児施設	ひまわり第二学園	桐ヶ丘3丁目2	入所	50
重度心身障害児 (者)通園事業施設	第三美谷学園	武芸川町谷口2093	通所	5
知的障害者ふれあいホーム	虹ヶ丘ホームリンク	山田1155-2	—	2(利用可能)
知的障害者ふれあいホーム	ふれあいの家	武芸町谷口2097-1	—	2(利用可能)
知的障害者ふれあいホーム	ウエルマッシュ富之保	富之保2777-3	—	2(利用可能)
合計			入所	150
			通所	11

資料：福祉政策課

## 第2章 障がい者を取り巻く現状

### (4) 施設の状況

#### 小規模作業所、授産施設の状況

	施設名称	平成15年度	平成16年度	平成17年度
心身障害者小規模作業所、授産施設	つくし作業所	1	1	1
	あおぞら	0	1	1
精神障害者小規模作業所、授産施設	わかば	1	1	1
小規模作業所（3障がい）		0	0	0

資料：福祉政策課（各年度末現在）

#### 精神障害者地域活動支援センターの利用状況

(人)

	施設名称	平成15年度	平成16年度	平成17年度
精神障害者地域活動支援センター	かざぐるま	5,736	6,476	7,763

資料：福祉政策課

## 5-4. 在宅福祉サービスの状況

## (1) 日常生活用具給付等の状況

在宅重度身体障がい者（児）、重度知的障がい者（児）が日常生活をより円滑に送ることができるよう、福祉用具の給付を行っています。

日常生活用具給付事業の状況 (件)

品 目	平成15年度	平成16年度	平成17年度
浴槽		1	1
湯沸器			1
便器	1		
特殊便器		1	
特殊マット	3		1
特殊寝台	2	1	5
電動タイプライター			
ワードプロセッサ	1		
電動歯ブラシ			
特殊尿器		1	
入浴担架		1	1
体位変換器	1	1	
重度障がい者用意思伝達装置			
盲人用テープレコーダー		5	3
盲人用時計	1	1	2
盲人用タイムスイッチ			
盲人用カナタイプライター			
点字タイプライター		1	
盲人用電卓			
電磁調理器			1
盲人用体温計（音声式）			1
視覚障がい者用拡大読書器		1	2
歩行時間延長信号機用小型送信機			
盲人用秤			
点字図書	2		2
盲人用体重計	1		
聴覚障がい者用屋内信号装置	4	4	3
聴覚障がい者用通信装置	5	9	8
携帯用会話補助装置	1	1	
入浴補助用具	2	5	6
移動用リフト	1	2	
歩行支援用具	3	6	2
透析液加湿器	1		1
酸素ボンベ運搬車			
ネブライザー	6		2
火災警報器			
自動消火器			

## 第2章 障がい者を取り巻く現状

品 目	平成15年度	平成16年度	平成17年度
緊急通報装置			
文字放送デコーダー			
電気式たん吸引器	3	7	4
視覚障がい者用ワードプロセッサ			3
訓練椅子			
訓練用ベッド			
頭部保護帽			1

資料：福祉政策課

## (2) 補装具の交付・修理の状況

身体障がい者（児）が身体の機能障がいを補う必要のある場合に、車いす、補助機器等の補装具の交付・修理を行っています。

補装具の交付・修理の状況 (件)

		平成15年度		平成16年度		平成17年度	
		交付	修理	交付	修理	交付	修理
義肢	義手	2		2		2	
	義足	3	4	5	5	3	4
装具	下肢	4		1		3	1
	靴型	11	18	5	9	3	4
	体幹						
	上肢	2		1			
座位保持装置 普通型		2		1			
盲人安全つえ		1				2	
義眼							
眼鏡	色めがね						
	矯正眼鏡			2			
	遮光眼鏡	2		1		2	
	弱視眼鏡	1					
点字器							
補聴器	標準型箱形		1	4	6	4	
	標準型耳掛形	10	1	18	3	3	3
	高度難聴用箱形		1		4	2	
	高度難聴用耳掛形	2	2	6	1	10	2
	骨導型			1			
	挿耳型						
人口喉頭 電動式		3	1	2	2	2	6
車いす	普通型	11	29	1	7	12	22
	その他	4	2	3	21		3
電動車いす		3	6	10	11	1	
歩行器		2	1	2	1		
頭部保護帽							
収尿器							
ストマ用装具		463		761		787	
歩行補助つえ		9					
その他		25		4		2	

資料：福祉政策課



5-5. 支援費以外のサービスの状況

(1) 通院医療費公費負担医療

通院医療費公費負担医療

(件)

	平成15年度	平成16年度	平成17年度
0～17歳	6	11	12
18～64歳	373	469	487
65歳以上	81	106	114
申請件数 (件)	460	586	613

資料：資料：福祉政策課

## 5-6. 難病患者の状況

## (1) 特定疾患医療給付の状況

特定疾患認定患者の方を対象に特定疾患医療給付を行っています。

特定疾患	人員（人）		
	H15	H16	H17
ベーチェット病	9	9	10
多発性硬化症	7	7	7
重症筋無力症	10	10	10
全身性エリテマトーデス	24	24	31
スモン	0	0	0
再生不良性貧血	5	5	3
サルコイドーシス	34	24	27
筋萎縮性側索硬化症	2	3	3
強皮症／皮膚筋炎及び多発性筋炎	55	50	51
特発性血小板減少性紫斑病	18	17	16
結節性動脈周囲炎	5	7	7
潰瘍性大腸炎	62	67	69
大動脈炎症候群	5	4	5
ビュルガー病（バージャー病）	4	4	4
天疱瘡	2	2	3
脊髄小脳変性症	10	10	10
クローン病	12	12	13
難治性肝炎のうち劇症肝炎	0	0	0
悪性関節リウマチ	0	0	0
パーキンソン病	36	32	32
アミロイドーシス	0	0	0
後縦靭帯骨化症	16	18	23
ハンチントン病	1	1	1
ウィリス動脈輪閉塞症（モヤモヤ病）	1	1	2

特定疾患	人員（人）		
	H15	H16	H17
ウェゲナー肉芽腫症	0	0	1
特発性拡張型（うっ血型）心筋症	8	6	7
シャイ・ドレーガー症候群	9	9	11
表皮水疱症	0	0	0
膿疱性乾癬	1	1	1
広範脊柱管狭窄症	0	0	0
原発性胆汁性肝硬変	8	8	7
重症急性膵炎	0	0	0
特発性大腿骨頭壊死症	6	6	6
混合性結合組織病	7	8	9
原発性免疫不全症候群	3	3	3
特発性間質性肺炎	0	0	0
網膜色素変性症	1	3	3
プリオン病	0	0	0
原発性肺高血圧症	1	2	2
神経線維腫症	1	3	3
亜急性硬化性全脳炎	0	0	0
バット・キアリ症候群	0	0	0
特発性慢性肺血栓塞栓症（肺高血圧型）	0	0	0
ファブリー病	0	0	0
ライソゾーム病	0	0	0
副腎白質ジストロフィー	0	0	0
計	358	356	380

資料：関保健所（各年度末現在）

## 6. 人的資源の状況

### 6-1. 各種相談事業の状況

障がい者及びその家族の日常生活における悩みや福祉サービスの利用に関する各種相談事業を、各種相談員を配置して行っています。

相談員の設置状況

(人)

職 種	人 員
民生委員・児童委員	192
身体障がい者相談員	11
知的障がい者相談員	6
療育相談員	6

資料：資料：福祉政策課（平成18年10月1日現在）

各種相談事業の状況

相談の種類	開催の状況
療育相談	随時養護訓練センターで開催
心身障がい者（児）総合相談	毎月第三日曜日 「わかくさ・プラザ」総合福祉会館で開催

資料：福祉政策課（平成18年10月現在）

## 6-1. 障がい者に関する団体の状況

## (1) ボランティア団体等

本市においては、平成18年3月現在、100団体がボランティア団体として登録しており、登録人員は、団体、個人登録者を合わせると4,732人になります。

## ボランティア団体等の登録状況

年度	区分	団 体		個 人 (人)	計 (人)
		団体数 (団体)	人数 (人)		
平成15年度		54	1,955	110	2,065
平成16年度		58	2,138	120	2,258
平成17年度		58	2,984	129	3,113
平成18年度		100	4,302	430	4,732

資料：関市社会福祉協議会（各年3月31日現在）

## 7. 障がい者の利用に配慮した生活環境

### 7-1. 道路整備の状況

道路の状況

種別	区分 実延長(m)	舗装道		未舗装道		幅の広い歩道設置	
		延長 (m)	舗装率 (%)	延長 (m)	舗装率 (%)	延長 (m)	舗装率 (%)
市道	1,109,436	858,482	77.4	250,954	22.6	31,125	100.0
県道	147,925	147,925	100	0	0		
国道	38,687	38,687	100	0	0		

資料：土木課（平成18年4月1日現在）

### 7-2. 障がい者用安全施設の整備状況

平成18年10月現在、市内の公共施設における障がい者用の安全施設は、視覚障がい者誘導ブロック、障がい者専用駐車場、車いす用トイレ、スロープ、エレベーター等が設置されています。

庁舎、支所、地域事務所の状況

建築物等の種類	か所数（か所）
視覚障がい者誘導ブロックの敷設	3
障がい者専用駐車場の設置	5
車いす用トイレの設置	4
スロープの設置	6
エレベーターの設置	1

資料：管財課（平成18年10月31日現在）

## 7-3. 情報提供の状況

## 情報提供等の状況

名 称	回数等	内 容 等
広報紙（点字版）	月2回 消防は年2回 社協は年5回	視覚障がい者世帯14世帯へ配付 発行配布はボランティア団体に委託 「消防だより」「社協だより」も同様
広報紙（音声版）	月2回	広報及び広報に添付物の文字を音訳する 発行・配布はボランティア団体に委託

## 7-4. その他の取組

## イベントの状況

名 称	回数等	内 容 等
市民健康福祉フェスティバル	毎年10月	バザーや障がい者作品展を行っている。